

アン・アキコ・マイヤース
ヴァイオリン・リサイタル



ANNE AKIKO MEYERS

VIOLIN RECITAL

2012年1/13(金) 19:00 紀尾井ホール

Friday, January 13, 2012 at 7 p.m. Kioi Hall

料金 : S ¥7,000 A ¥5,000

J.S.バッハ: **G線上のアリア**

J.S.Bach: Air

シュニトケ: **古い様式による組曲**

Schnittke: Suite in the Old Style

ベートーヴェン: **ヴァイオリン・ソナタ第5番 へ長調 op.24 「春」**

Beethoven: Violin Sonata No.5 in F major op.24 "Spring"

J.S.バッハ/グノー: **アヴェ・マリア**

J.S.Bach/Gounod: Ave Maria

滝廉太郎: **荒城の月 (三枝成彰/マイヤース編)**

Rentaro Taki: Kojo no Tsuki (Arr: S.Saegusa/A.A.Meyers)

宮城道雄: **春の海**

Michio Miyagi: Haru no Umi

ヤクブ・チュピンスキ: **海の底のウンブリア号 (日本初演)**

Jakub Ciupinski: The Wreck of the Umbria' for violin and electronics

(Japan Premiere)

ピアノ: 江口 玲

Akira Eguchi, piano



輝くディーヴァを見守る不良おじちゃんより

我がディーヴァ、アン・アキコ・マイヤースさまのリサイタルにどうしてお前が出てくるのかとオイカリのむきもあるだろうが、お許しいただきたい。これには訳があるのです。

お隣に住んでいた幼馴染みのヤッコちゃんが米国で結婚したと聞いて、ずっと会いたいと思っていた。ある日、便りとカセットテープが届いた。「娘がヴァイオリニストになりました」。12歳でズービン・メータ指揮のニューヨーク・フィルハーモニックと初共演したアンの音にたちまち魅せられた。演奏者の息遣いが伝わってくる豊かな音色と演奏のライブ感覚に驚いた。これまで味わったことのないクラシック音楽からのメッセージだった。

初来日の時に母娘と会った。大きな目が印象的な快活で美しい少女だった。この時アンは15歳。こうしてジャズをやる不良のヨースケおじちゃんが、以後つきまとうことになる。日本デビュー・コンサートのレセプション会場では、ぼくはアンのヴァイオリン・ケースを抱えてウロウロしていた。気がつく天才少女を親戚感覚で見守る追っかけになっていた。結婚式にも出席した。ホテルのペントハウスでハドソン川と夕日を背景にした夢のような光景だった。

アン・アキコ・マイヤースの芸術はますます深まり輝いている。その中に日本の曲やジャズの曲が姿を見せるのはとても嬉しい。

紀尾井ホールに舞い降りるディーヴァの輝きを、皆様と共に心から味わいたい。

山下 洋輔(ジャズ・ピアニスト)

アン・アキコ・マイヤース(ヴァイオリン) Anne Akiko Meyers, Violin



情熱的な演奏と華やかな存在感で、今日高い人気を誇るヴァイオリニストの一人。伝統的な作品と現代作品のいずれのレパートリーでも深い洞察による解釈が絶賛されている。

アメリカ人と日本人の両親のもとサンディエゴに生まれ、ロサンゼルスで育つ。4歳でヴァイオリンを始め、インディアナ大学でジョセフ・ギンゴールド、ジュリアード音楽院で川崎雅夫、ドロシー・ディレイらに師事。

世界各地の著名なコンサートホールでボストン響、ロンドン・フィル、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、パリ管、ニューヨーク・フィルなどと演奏、日本でもN響、大阪フィルなどと共演している。18歳でCDデビューを飾る。好評を集めた『Smile』に続く最新盤『Seasons...Dreams』では、世界初演作品やハーブ、ピアノとのコラボレーションを聴かせている

使用楽器は1697年製のストラディヴァリウス「Ex-Napoleon/Molitor」。

江口 玲(ピアノ) Akira Eguchi, Piano



東京芸術大学作曲科、ジュリアード音楽院ピアノ科大学院修士課程およびプロフェッショナルスタディーを卒業。作曲・編曲の実力に裏打ちされた大胆な解釈と表現で活躍を続け、欧米各国や日本での

リサイタル、室内楽、協奏曲、さらにアン・アキコ・マイヤース、ギル・シャハム、竹澤恭子ら多くの一流ヴァイオリニストたちと定期的に共演して高い評価を得ている。現在ニューヨーク市立大学ブルックリン校にて教鞭を執るほか、洗足学園音楽大学大学院、東京芸術大学准教授を務めている。

アン・アキコ・マイヤースの奏でるストラディヴァリウス“Ex-Napoleon/Molitor”

アンがこの楽器を手にしたのは2010年10月のこと。その歴史をたどれば、かつてのナポレオン・ボナパルトが所有していたことにさかのぼる。次にはナポレオンが好意をもっていたとされる、19世紀フランスの文学・政治サロンの花形となった女性、ジュリエット・レカミエの手に渡った。レカミエは一流の芸術家、音楽家、政治家が集まる社交の場となる多くのサロンを開く。さらに音楽家でもありナポレオン軍の有能な兵士であったガブリエル＝ジャン＝ジョゼフ・モリトルのもとへ。彼の没後はモリトル家で約80年所有された。

その後はいくつかの会社で買い取られ、その間、チャイコフスキー・コンクール優勝の輝かしい場面・・・華やかな檜舞台での名演など・・・たくさんのヴァイオリニストたちと共に歩んでいく。そのようにさまざまな人の手を渡り、300年以上も経ったこのヴァイオリンは色々な思いを抱えていることだろう。名前は最初の所有者であったナポレオンとモリトルの名が付けられ、このストラディヴァリウスは美術品以上に計り知れない価値をもっているのだ。曲によって変貌するアンの演奏に寄り添って、どんな響きを聴かせるのか注目したい。

チケットのお申込み

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※音声自動応答で承りますが、オペレーター(10:00~18:00)もご選択いただけます。ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

カジモト・イープラス <http://kajimotoeplus.com/>

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード: 145-399)

e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

CNプレイガイド 0570-08-9990

ローソンチケット 0570-000-407

紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061

twitter @kajimoto_News

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。
iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応
チケットもご購入いただけます。

カジモト・イープラス



一般発売: 9/18(日) 10:00~

カジモト・イープラス会員限定先行受付: 9/8(木) 12:00~9/12(月) 18:00 先行受付専用番号 TEL: 0570-06-9969[10:00~18:00(初日のみ12:00より受付)]

●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承ください。
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。 ●団体料金の設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。